

みずほCustomer Desk Report 2020/11/18号(As of 2020/11/17)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	104.46
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	104.53	1.1860	123.94	1.3218	0.7319
SYD-NY High	104.61	1.1893	124.00	1.3272	0.7339
SYD-NY Low	104.08	1.1843	123.53	1.3192	0.7289
NY 5:00 PM	104.19	1.1861	123.60	1.3250	0.7300
NY DOW	29,783.35	▲ 167.09	日本2年債	-0.15	0.00bp
NASDAQ	11,899.34	▲ 24.79	日本10年債	0.02	0.00bp
S&P	3,609.53	▲ 17.38	米国2年債	0.174	▲0.40bp
日経平均	26,014.62	107.69	米国5年債	0.380	▲2.71bp
TOPIX	1,734.66	2.85	米国10年債	0.861	▲4.92bp
シカゴ日経先物	26,015.00	▲ 165.00	独10年債	-0.5620	▲1.60bp
ロンドンFT	6,365.33	▲ 55.96	英10年債	0.3230	▲2.40bp
DAX	13,133.47	▲ 5.14	豪10年債	0.9500	5.80bp
ハンセン指数	26,415.09	33.42	USDJPY 1M Vol	6.45	0.43%
上海総合	3,339.90	▲ 7.07	USDJPY 3M Vol	6.50	0.14%
NY金	1,885.10	▲ 2.70	USDJPY 6M Vol	6.60	0.05%
WTI	41.43	0.09	USDJPY 1M 25RR	-1.03	Yen Call Over
CRB指数	154.522	0.71	EURJPY 3M Vol	6.93	0.18%
ドルインデックス	92.44	▲ 0.20	EURJPY 6M Vol	7.11	0.10%

東京	東京時間のドル円は104.53レベルでオープン。前日海外市場で米モデルが新型コロナウイルスワクチンの後期臨床試験で94.5%の効果を確認したと発表しドルが急伸したもののこの日は一変。方向感を見出せず104.55-104.43の狭いレンジ推移に終始したまま104.51レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、104.51レベルでオープン。ドル売りが引き続き見られる中で、欧州株の上値が伸びなかったこともありドル円はじりじりと値を下げ一時104.17レベルまで売られ104.22レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	英ブレグジット交渉担当が早くて来週火曜にもEUとの貿易協定が決まる可能性とジョンソン英首相に報告したとのニュースを受けポンド買いドル売りが強まり、ワクチンに対する期待から高金利通貨である人民元買い、ドル売りが強まり、ドル円は海外市場で104.17レベルまで下落し、104.22レベルでNYオープン。朝方は米10月小売売上高がコロナ危機対応のための失業給付拡充の予算が枯渇してきている影響から予想を下回り、104.08レベルまで下落する。続いて発表の米10月鉱工業生産が予想を上回り、前回分も上方修正されたことから104.24レベルまで戻す局面もあったものの、軟調に寄り付いた株式市場が下げ幅を広げる動きに円買いが強まり、104.08レベルまで下落する。午後はFedメンバーにミネートされていたシムズ氏が上院で否決されたことや、中国の米国債の保有額が2017年以来最低になったことなどが明らかになったが、為替市場の反応は限定的となり、狭いレンジでの推移が続き、104.19レベルでクローズした。一方、海外市場でポンド、人民元でドル売りが優勢となったことから、ユーロドルも1.1885まで戻し、1.1881レベルでNYオープン。朝方は米金利低下を受けたドル売りにユーロドルは1.1893レベルまで戻す。しかしその後は軟調な米株式市場を受け1.1858レベルまで反落する。午後はフランスが来年のGDP予想を8%から6%へ下方修正とのヘッドラインが伝わったものの、ユーロドルの反応は限定的となり、1.1861レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 中森・上遠野 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月17日	22:30	米 小売売上高速報(前月比)	10月 0.3%	0.5%
	22:30	米 小売売上高(除自動車/前月比)	10月 0.2%	0.6%
	23:15	米 鉱工業生産(前月比)	10月 1.1%	1.0%
11月18日	03:00	米 パウエルFRB議長 講演	「向こう数カ月は(米経済が)非常に厳しい状況になる可能性。」 「経済は依然として財政・金融政策を必要としている。」	

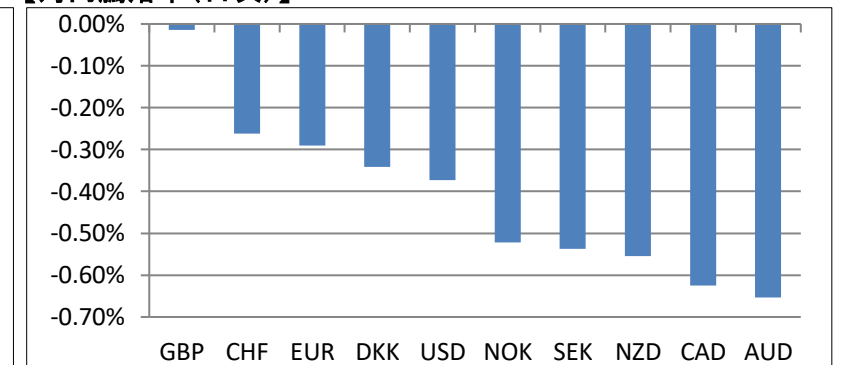
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月18日	08:50	日 貿易収支	10月 ¥300.0b	¥687.8b
	16:00	英 CPI(前月比/前年比)	10月 -0.1%/0.5%	0.4%/0.5%
	19:00	欧 CPI(前月比/前年比)・確報	10月 0.2%/-0.3%	0.2%/-0.3%
	19:30	英 ホールデンBOE理事 講演	-	-
	22:30	米 住宅着工件数/建設許可件数	10月 1460k/1567k	1415k/1545k
11月19日	02:15	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	103.80-104.60	1.1830-1.1900	123.00-123.90

【マーケット・インプレッション】

昨晚のドル／円は、アジア時間は104.50を挟んで小幅上昇。欧州時間には、英ブレグジット交渉が早ければ来週火曜日に決着する可能性があるとの報道を受けて、ポンド買いドル売りが強まったことで、対円でも104円台前半までドル安円高が進んだ。米国時間に発表された米経済指標は強弱入り交じる結果であり、ドル円相場も一時的に振られて104.08まで下げたものの反応は限定的で、軟調な米株式市場を横目に104.20台前半での狭いレンジで推移した。本日は、狭いレンジでの取引を見込む。米国感謝祭を前にした検査体制の逼迫など、ワクチン開発等の新しいトピックを探りながらも、米国内でのウィルス対策動向に再度注目が集まる状況下、引き続き警戒感が燃える相場展開を見込む。

■今週のドル／円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ペア	ペア	ブル	ブル	ブル	ブル	ペア	ブル	ペア	ペア	ペア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ペア
ブル	ペア	ブル	ペア	ペア	ペア	ブル	ブル	ペア	ペア		9	12